

2025年5月29日

各位

株式会社住友倉庫

東京都「航空貨物輸送での SAF 活用促進事業」における貨物代理店に選定

株式会社住友倉庫（本社：大阪市北区、代表取締役社長：永田昭仁）は、東京都が実施する「企業の Scope3 対応に向けた航空貨物輸送での SAF 活用促進事業」に申請した結果、2025年5月29日付で、本事業における貨物代理店に選定されました。

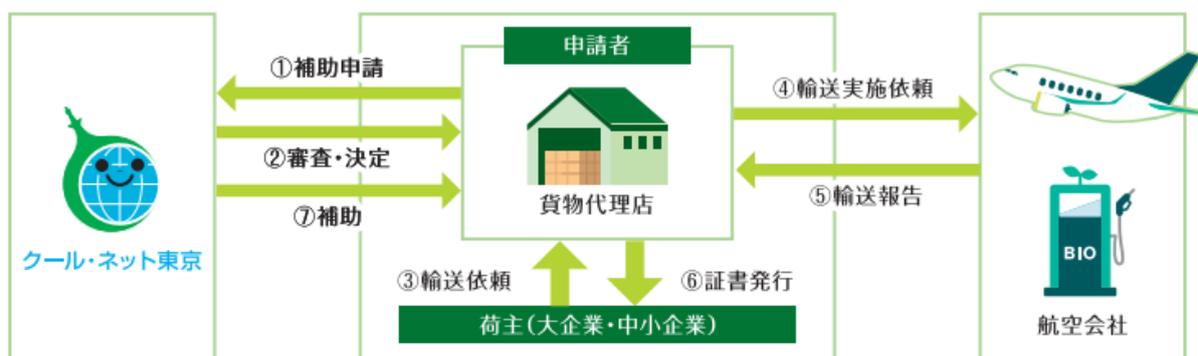
東京都が実施する本事業は、東京都および公益財団法人東京都環境公社が連携し、SAF を活用した環境負荷の少ない航空貨物輸送を促進し、企業のサプライチェーン全体における温室効果ガス（GHG）の排出量削減に寄与することを目的に、荷主が貨物代理店を通じて行う SAF を利用した航空貨物輸送を支援する取組みです。

当社は本取組みにおいて、ENEOS 株式会社が提供する SAF の環境価値を活用のうえ、貨物代理店として、荷主に対し信頼性の高い SAF の活用プログラムを提供いたします。

住友倉庫グループでは、環境方針のもと、サプライチェーンにおける環境負荷の低減に取り組んでいます。今後も、持続可能な社会の実現に向けて、事業を通じてお客様と社会に貢献してまいります。

（注）SAF（Sustainable Aviation Fuel）とは：

廃食用油、サトウキビ等のバイオマスや廃棄物を原料とする、低炭素の持続可能な航空燃料。カーボンニュートラルの実現に向け、次世代の航空燃料として期待されている。



<問合せ先>

株式会社住友倉庫

・サステナビリティ推進に関するお問合せ

事業推進部事業推進課 TEL：06-6444-1189（担当：浅里）

・航空貨物輸送に関するお問合せ

航空貨物部航空業務課 TEL：03-6430-2668（担当：三澤）